

2011 年度 研究助成の募集について（お知らせ）

私立大学図書館協会会長校
関西大学図書館
館長 北川 勝彦（公印省略）
研究助成委員会
委員長 小泉 徹 （公印省略）
（立教大学図書館）

私立大学図書館協会では大学図書館の改善と発展を図るため、加盟校図書館員による研究・調査への研究助成事業を行っています。

研究助成委員会において下記のとおり 2011 年度研究助成の募集を行います。応募される方は別紙応募要領により応募用紙を会長校宛てに提出してください。

研究助成委員会で審査を行い、研究助成の可否を決定します。

記

1. 2011 年度研究助成応募要領は協会ホームページの『各種委員会活動≠研究助成委員会』に掲載しております。

ちなみに「研究助成規程」ならびに「研究助成の審査にあたっての研究助成委員会および東西合同役員会での申し合わせ事項」も同じく協会ホームページに掲載しておりますのでご参照ください。

2. 応募は申し込みの区分にしたがい所定の用紙により申し込んでください。

個人研究 ⇒ A：個人申込様式

共同研究 ⇒ B：共同研究申込様式

機関研究 ⇒ C：機関研究申込様式

課題研究 ⇒ D：課題研究申込様式

海外図書館事情調査 ⇒ E：海外図書館事情調査申込様式

申込用紙は協会ホームページトップの『各種申請書式およびお問い合わせ先』からダウンロードできます。

3. 研究助成を受けた場合、研究終了の翌年度の総会・研究大会で研究成果を発表していただきます。

ただし発表者が多い場合には報告書を当協会ホームページに掲載する等の方法に代えていただくことがあります。

4. 過去に研究助成を受けた内容等は、協会ホームページの『各種委員会活動≠研究助成委員会』に掲載されている研究助成一覧をご覧ください。

以上

2011年度 研究助成応募要領

1. 募集対象

- (1) 個人研究：個人で研究課題を設定し応募するもの
- (2) 共同研究：複数の図書館員により研究課題を設定し応募するもの
- (3) 機関研究：一図書館又は複数図書館で研究課題を設定し応募するもの
- (4) 課題研究：当協会が設定する課題について応募するもの
別紙「課題研究のテーマについて」を参照のこと
- (5) 海外図書館事情調査：
個人またはグループで海外の図書館事情を調査する目的で応募するもの
別紙「海外図書館事情調査について」を参照のこと

2. 研究期間

- (1) 2011年度単年度
- (2) 2011年度から複数年度（最長3年）にわたるもの
- (3) 海外図書館事情調査は2011年度単年度のみ

3. 応募資格

- (1) 個人研究：当協会に加盟する大学の図書館員
- (2) 共同研究：当協会に加盟する大学の図書館員
- (3) 機関研究：当協会に加盟する大学の図書館長、または、当協会に加盟する複数の図書館が参加する場合は代表図書館の長
- (4) 課題研究：当協会に加盟する大学の図書館員、グループ及び図書館の長
- (5) 海外図書館事情調査：当協会に加盟する大学の図書館員

4. 応募期間

2010年10月1日（金）～2010年12月10日（金）
（応募の予定がある場合は、事前に会長校にご連絡ください）

5. 提出書類

- (1) 申込書（所定書式）
- (2) 推薦書（A4サイズ・任意書式）
ただし機関研究は推薦書は不要です。
- (3) テーマ選択の理由並びに計画概要（A4サイズ・任意書式）
複数年の場合は、年次研究計画書も必要
- (4) 経費概算（A4サイズ・任意書式）
 - ① 申込書の所要経費概要に対応するように作成すること
 - ② 算出根拠が分かるように詳細に作成すること
 - ③ 経費概算が10万円以上の項目については、業者見積もりを添付すること
 - ④ 複数年の場合は、年度ごとに作成すること

なお書類提出後、会長校から連絡を行う場合がありますので、連絡窓口となる方の連絡先、メールアドレス等を明記願います。

6. 助成額および助成対象経費

- (1) 助成額
 - ① 単年度の場合 上限 60万円
 - ② 複数年の場合 合計120万円以内
 - ③ 海外図書館事情調査 上限 60万円

(2) 助成経費

助成経費については以下の項目を予定していますが、研究に直接必要な経費に限ります。

また海外図書館事情調査は往復ならびに各国を巡行する航空運賃および現地宿泊費のみを助成し、次の②から⑧までは助成対象としません。

① 調査のための旅費

各大学で設定している支出基準に準拠した金額とします。

② 通信運搬費（郵便費、送料ほか）

③ 謝金（講師謝礼、アルバイト雇用ほか）

申請する際には事前に会長校事務局にご相談願います。

④ 施設・設備使用料

⑤ 印刷費

⑥ 機器購入費（賃借料含む）

⑦ 消耗品費（消耗品、図書購入費、複写費ほか）

⑧ その他（委託費、データベース使用料ほか）

(3) 注意事項

① 機器購入費も助成対象とする。ただし、20万円以上の機器については原則として購入ではなく賃借とする（賃借料を助成対象とする）。

② 会合費は助成対象としない。

③ 研究期間が複数年度にわたり、年度別に支出が明確に分かれる費用については、年度単位で助成する。

④ 年度単位で、指定された期日（3月中旬）までに支出報告を会長校に提出する。

7. 研究成果の発表について

(1) 研究助成を受けた場合、研究終了の翌年度の総会・研究大会で研究成果の発表をしていただきます。ただし、発表者が多い場合には報告書を当協会ホームページに掲載する等の方法に代えることがあります。

(2) 報告書の作成

① 研究終了後報告書を作成し、会長校に提出をお願いします。

② 提出期限は終了後おおよそ2ヶ月を予定していますが、詳細については別途連絡いたします。

③ 報告書は当協会ホームページに掲載します。その他、会報への掲載等、私立大学図書館協会として使用する場合があります。

8. 応募書類提出先及び問い合わせ先

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35 関西大学図書館

私立大学図書館協会会長校事務局 担当者 金

電話：06-6368-1260 FAX：06-6368-1261 Mail：skyoukai@ml.kandai.jp

以上

課題研究のテーマについて

2011年度の課題研究のテーマについては、これまでの課題項目の範囲を全般的に拡げ、私立大学図書館の研究テーマとしてふさわしいと思われる研究テーマを例示してみました。他の応募形態（個人・共同・機関・海外図書館事情調査）と組み合わせて応募することも可能です。

私立大学図書館全体にとって参考となるような、理論研究、実態調査、分析結果などについて、下記のような研究テーマで応募されることを期待します。

【学習・教育支援・利用サービス】

- ・情報リテラシー教育の新しい試みと教員からの評価
- ・スチューデントアシスタント、学生協働の実例調査
- ・ラーニングコモンズの新しい展開と実例
- ・24時間開館の管理体制とセキュリティ対策

【研究支援】

- ・機関リポジトリと図書館からの学術情報発信のための方策
- ・研究論文のデジタル化と図書館における著作権処理
- ・電子ジャーナル・電子ブックの購入計画モデル

【図書館の経営・管理・政策】

- ・大学図書館における業務委託、派遣の実態と今後の推移
- ・図書館職員のキャリア形成と社会人大学院教育
- ・図書館広報の実態と新しい試み

【IT・情報リテラシー・デジタルアーカイブ】

- ・オープンリソースを活用した図書館システム構築の事例
- ・大学図書館における Web ツールの活用事例
- ・デジタルアーカイブの技術的問題点と解決方法

【図書館協力・ネットワーク】

- ・コンソーシアムと外国雑誌価格対策
- ・分担保存計画、分担購入計画
- ・共同リポジトリと地域連携活動

【図書館資料・歴史的研究】

- ・特別コレクションと資料保存対策
- ・大学図書館における博物資料、文書資料
- ・大学図書館諸基準の推移

海外図書館事情調査について

2011年度から、「個人研究」「共同研究」「機関研究」「課題研究」の4つの研究形態に加えて、「海外図書館事情調査」を新規に採用いたしました。近年の各分野におけるグローバル化、国際的な事例や基準の調査の必要性などに対応するものです。

「海外図書館事情調査」（助成額 60 万円）は、数ヶ国・数ヶ月に及ぶような比較的長期間の海外事情調査などに対して助成金を交付するもので、国際図書館協力事業委員会による「海外集合研修」ならびに「海外派遣研修」「海外認定研修」と併行して実施される海外研修・研究プログラムです。

海外では図書館職員が、各種の学外補助金や助成金等を利用して、国際的な会合や会議、大会に参加することができるのに対し、日本ではそうした補助金が少なく、かつ個々の大学図書館では海外調査・情報交換のための資金援助が得られにくい状況に対応しようとするものです。

実例としては、下記のような調査を想定しています。

【新時代の図書館建築】

- ・調査対象：ヨーロッパ各国立図書館、国立大学図書館
- ・旅程：日本→ドイツ→ロンドン→日本

【アメリカ合衆国・カナダの大学図書館における学生支援の実態】

- ・調査対象：アメリカ・カナダ国内の州立・私立大学図書館
- ・旅程：日本→ロサンゼルス→シカゴ→ニューヨーク→トロント→日本

【中国における大学図書館のネットワーク事情】

- ・調査対象：中国内の大学図書館
- ・旅程：日本→北京→上海→香港→日本

【専門職としてのアジア諸国の大学図書館員事情】

- ・調査対象：アジア圏の大学図書館
- ・旅程：日本→ソウル→北京→バンコク→シンガポール→日本

(A 個人申込様式)

年 月 日

私立大学図書館協会
会 長 校 殿

申込者名



私立大学図書館協会研究助成申込書

「私立大学図書館協会研究助成規程」第4条第1号の個人研究による研究助成を得たく、下記
および別紙のとおり、研究計画および図書館長の推薦書を添えて申込みいたします。

記

1. 申 込 者
所属図書館
職 名
2. 研究の範囲
3. 研究テーマ
4. テーマ選択の理由ならびに研究計画概要
5. 研究期間 開始日
終了予定日
6. 補助又は貸与の別（貸与の場合は返還予定期日）※いずれかを○で囲んでください。
補助 貸与（返還予定期日 年 月 日）

7. 申請金額

8. 所要経費概要

科 目	摘 要	金 額
図 書 費		
印 刷 費		
旅 費		
雑 費		
その他		
計		

9. そ の 他

付 記 (1) 用紙はA4判

(2) 4および8の詳細は別紙（書式任意）により提出してください。

(B 共同研究申込様式)

年 月 日

私立大学図書館協会
会 長 校 殿

申込代表者名



私立大学図書館協会研究助成申込書

「私立大学図書館協会研究助成規程」第4条第2号の共同研究による研究助成を得たく、下記および別紙のとおり、研究計画および申込代表者所属の図書館長の推薦書を添えて申込みいたします。

記

1. 申 込 者

(氏 名)

(所属図書館名)

(職 名)

(1) 代 表 者

(2) 共同研究者

(3) 同 上

2. 研究の範囲

3. 研究テーマ

4. テーマ選択の理由ならびに研究計画概要および研究の分担について

5. 研究期間 開始日

終了予定日

6. 補助又は貸与の別（貸与の場合は返還予定期日）※いずれかを○で囲んでください。

補助 貸与（返還予定期日 年 月 日）

7. 申請金額

8. 所要経費概要

科 目	摘 要	金 額
図 書 費		
印 刷 費		
旅 費		
雑 費		
計		

9. その他

付記 (1) 用紙はA4判

(2) 4および8の詳細は別紙により提出してください。

(C 機関研究申込様式)

年 月 日

私立大学図書館協会
会 長 校 殿

申込代表者名



私立大学図書館協会研究助成申込書

「私立大学図書館協会研究助成規程」第4条第3号の機関研究による研究助成を得たく、下記および別紙のとおり、研究計画書を添えて申込みいたします。

記

1. 申 込 者

(氏 名)

(所属図書館名)

(職 名)

(1) 代 表 者

(2) 共同研究者

(3) 同 上

2. 研究の範囲

3. 研究テーマ

4. テーマ選択の理由ならびに研究計画概要および研究の分担について

5. 研究期間 開 始 日

終了予定日

6. 補助又は貸与の別（貸与の場合は返還予定期日）※いずれかを○で囲んでください。

補助 貸与（返還予定期日 年 月 日）

7. 申請金額

8. 所要経費概要

勘定科目	摘 要	金 額
需 要 費		
図 書 費		
印 刷 費		
旅 費		
雑 費		
計		

9. その他

付記 (1) 用紙はA4判

(2) 4および8の詳細は別紙により提出してください。

(D 課題研究申込様式)

年 月 日

私立大学図書館協会
会 長 校 殿

申込代表者名



私立大学図書館協会研究助成申込書

「私立大学図書館協会研究助成規程」第4条第4号の課題研究による研究助成を得たく、下記および別紙のとおり、研究計画を添えて申込みいたします。

記

1. 申 込 者
(氏名) (所属図書館名) (職 名)
 - (1) 代 表 者
 - (2) 共同研究者
 - (3) 同 上
2. 課 題
3. 研究テーマ (標題)
4. テーマ選択の理由ならびに研究計画概要および研究の分担について
5. 研究期間 開始日
終了予定日
6. 補助又は貸与の別 (貸与の場合は返還予定期日) ※いずれかを○で囲んでください。
補助 貸与 (返還予定期日 年 月 日)
7. 申請金額
8. 所要経費概要

科 目	摘 要	金 額
図 書 費		
印 刷 費		
旅 費		
雑 費		
計		

9. その他

付記 (1) 用紙はA4判

(2) 4および8の詳細は別紙により提出してください。

(E 海外図書館事情調査申込様式)

年 月 日

私立大学図書館協会
会 長 校 殿

申込代表者名



私立大学図書館協会研究助成申込書

「私立大学図書館協会研究助成規程」第4条第5号の海外図書館事情調査による研究助成を得たく、下記および別紙のとおり、調査計画および図書館長の推薦書を添えて申込みいたします。

記

1. 申 込 者

複数名で応募する場合は代表者を(1)に記載してください。

(氏名)

(所属図書館名)

(職 名)

(1)

(2)

(3)

2. 調査テーマ

3. テーマ選択の理由ならびに調査計画概要

4. 調査期間 開始日
終了予定日

5. 申請金額

6. 所要経費概要

科 目	摘 要	金 額
航空運賃		
現地宿泊費		
計		

7. その他

付記 (1) 用紙はA4判

(2) 3および6の詳細は別紙により提出してください。

(3) 航空運賃および現地宿泊費を明記してください。
各大学の旅費支出基準のわかる資料を添付してください。